

## 夜空のミカン

松下幹生

夜の街 ビルの谷間の  
夜空に浮かぶ ミカンのような 赤い月  
ふるさとの山 今ごろは  
たわわに実る 郷景色  
帰りたいなあ 達者かなあ  
都会(まち)の神社に 願いを込めて  
思い届けと 柏手を打つ

仕事中 近くを走る  
列車の汽笛(こえ)が 心に沁みて 呼び醒ます  
郷を出てきた 希望に燃える 日を思う  
ミカンの山に 見送られ…  
帰りたいなあ 達者かなあ  
都会(まち)の居酒屋 郷土の料理  
懐かしい味 噛み締めながら

ニュース見て 地元が映り  
祭りの様子 騒ぐ姿に つい見とれ  
あの娘と踊る 若き日の俺 思い出す  
やぐらの灯り 笛の音(ね)が…  
帰りたいなあ 達者かなあ  
あの娘は今は 良い母となり  
子供とミカン 食べてる頃か